

近世大坂の個別町と都市社会

—空間・人別・町有文書—

若手プロジェクト「近世大坂の個別町の総合的研究」では、近世都市の基礎的な住民生活単位である個別町の事例研究を豊富化させるべく、大坂の塩町四丁目・津村南之町の史料群（「大阪塩町四丁目町内記録」・「津村南之町内諸書付及控帳」、九州大学附属図書館所蔵）の調査・研究を進めてきました。今回のUCRC若手研究フォーラムでは、以上の史料群の内容を紹介するとともに、塩町四丁目と津村南之町を対象に町有文書の作成・伝来に注目しながら、個別町の空間構造、町運営に関わる人別管理等の問題を分析し、近世大坂における個別町の社会構造を明らかにすることを目的とします。以上の分析を通じて、近世大坂の個別町研究を豊富化することを目指しています。

皆さんのふるってのご参加をお待ちしております。

多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2024年2月19日（月）10:00～13:00

形態：オンライン（Zoomでの開催）

報告：田坪賢人氏（都市文化研究センター研究員）

「近世大坂の個別町の社会＝空間構造復元と史料（仮）」

呉 偉華氏（都市文化研究センター研究員）

「都市大坂の個別町における人別管理と町運営（仮）」

※参加希望者は、2月18日（日）12:00までに申し込みフォーム

（<https://forms.gle/GLwJZ4wN4BUEaQw7A>）にアクセスし申し込んでください（参加者にZoomID・レジュメを送付します）。

主催：大阪公立大学大学院文学研究科都市文化研究センター（UCRC）

共催：科学研究費・基盤研究A「近世巨大都市・三都の複合的社会構造とその世界史的位置—〈史料と社会〉の視点から—」（略称：都市・周縁〈史料と社会〉科研）